

(平成29年度事業報告)

平成29年度事業計画の進捗状況一覧表

本部事務局

No.	平成29年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
1	「安定した経営」				○	・平成29年度において法人全体で赤字計上となった。この数年赤字経営となっていることから法人の事業計画の第1目標に掲げている。しかし、前年度より改善がみられるが安定した経営とはいえない。法人として委員会等を立ちあげて安定した収入確保を図れるように役職員一同鋭意努力していく。
	①安定した収入の確保				○	・継続的に改善がみられないが施設が多いために安定した収入の確保ができていない。今後、安定した収入を確保し信頼を回復いけるように福祉と医療とが協力して安定した収入確保が必須である。
	②経費節減	○				・全施設とも経費削減に取り組んでいるが、さらなる経費削減に取り組んでいく。
	③関係施設間の連携及び情報収集		○			・各施設が連携して、医療・福祉サービスの向上を図って行くことにより、地域社会に信頼されて安定した経営に繋がっていくことから、さらなる連携、情報収集が必要である。
	④サービスの質の向上		○			・今後更に福祉・医療サービスのニーズが増えることからサービスの質の向上は重要になるために事故防止対策や利用者からの苦情に対する要因を把握することが重要になり、安定した経営に繋がっていく。
	⑤財務規律の強化				○	・サービスに再投下可能な財産額を明確化していくとともに現在、法人運営の財源確保が非常に難しい状況にあります。そのためには安定した経営はもちろんのこと、今後とも、支出を押さえていくことを職員一同が意識することが必要である。
	⑥法人本部事務局の強化				○	・本部事務局の強化に取り組んでいる上で安定した経営が必要となるが、今後は少人数であることから人員を増やし、さらなる強化に取り組んでいきたい。
2	「地域における公益的取組を実施する責務」				○	・社会福祉法人が取り組むことが明確化されていることから積極的に実施し、現在ホームページ上では開示していないことから、今後はホームページ等で積極的に開示するように取り組んでいきたいと考えています。
	①地域と連動した施設づくり		○			・地域の住民や利用者等を対象に地域交流スペースや各種クラブの開放、地域行事の参加、ボランティア活動など行い、行政及び協議会等と協力しながら活動を行っていききたい。又、当法人独自のサービス等を提供できるようにしていきたい。
	②災害時の役割		○			・建物の損壊がなく利用者の安全が確保されることが前提条件になるが、行政や関係機関との役割分担、地域住民との連携など課題はあるが支援を行っていくことが必要である。
	③ホームページ上の情報発信		○			・今年度にホームページのリニューアルを行い、事業運営の透明性を図っているが、今後は地域における公益的取組などの情報を発信していきたい。また、今後ともにホームページの充実を図り透明性を向上させていきたい。
	④安全で安心できる施設		○			・各施設とも安全で安心できる福祉・医療サービスを提供できるように努力している。そのことが信頼される施設となり、安定した経営に繋がっていく。